

あいち健康福祉ビジョン 2020
年次レポート
(平成 30 (2018) 年度版)
(素案)



目 次

年次レポートの趣旨・構成について	1
------------------	---

I. 平成 29（2017）年度の主な取組状況

1. 子ども・子育て支援	3
2. 健康長寿	9
3. 医療・介護	14
4. 障害者支援	21
5. 健康福祉を支える地域づくり・人づくり	27
参 考	31

II. 特 集

健康寿命を延ばし、 健康寿命日本一をめざす健康づくり	33
1. 「食」と「運動」を中心とした健康づくり	35
2. こころの健康づくり	42
3. 歯と口の健康づくり	49
4. 高齢者の社会参加	54

III. 新たな課題への対応

児童虐待防止対策の推進	58
-------------	----

〔注〕平成 31 年 5 月に改元が予定されていますが、わかりやすい表記とするため平成 31 年度以降も「平成」を使用しています。

年次レポートの趣旨・構成について

平成 28（2016）年 3 月に作成した「あいち健康福祉ビジョン 2020」（以下「ビジョン」という。）では、基本的な考え方である「基本理念」、5 年後、10 年後の愛知の望ましい姿である「めざすべき健康福祉社会」、そしてその実現を図るための「基本姿勢」を掲げた上で、5 つの「施策の方向性と主要な取組」を示しています。（下記参照）

ビジョンの推進にあたっては、ビジョンに示されている施策の進行状況や新たな課題に対する取組の方向性を明らかにしていくため、県庁内の「健康福祉ビジョン推進本部」において年次レポートを作成することとしており、その構成は次頁のとおりです。

計画期間

平成 28（2016）年度から平成 32（2020）年度（5 年間）

基本理念

ともに支え合う安心・健やかで幸せなあいち
～「あいち^{けんこう}健幸社会」の実現

めざすべき健康福祉社会

子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、
全ての人々が活躍する「人が輝くあいち」

基本姿勢

- ①健康福祉社会を支える人材の育成・確保を図る【人づくり】
- ②全ての人々が社会の一員としてともに暮らし、支え合う【地域づくり】
- ③健康寿命を延ばし、健康寿命日本一をめざす【健康づくり】
- ④安心して働き続けることができる【環境づくり】

施策の方向性と主要な取組

- I. 子ども・子育て支援 ～「日本一子育てしやすいあいち」の実現をめざして～
- II. 健康長寿 ～「健康長寿あいち」の実現をめざして～
- III. 医療・介護 ～住み慣れた地域で必要なサービスが受けられる社会をめざして～
- IV. 障害者支援 ～身近な地域でともに暮らせる新しい社会に向けて～
- V. 健康福祉を支える地域づくり・人づくり ～ともに支え合う社会をめざして～

I. 平成 29 (2017) 年度の主な取組状況

- ビジョンに示されている施策のうち、平成 29 (2017) 年度の主な取組状況を紹介し
ます。また参考として、健康福祉の個別計画で定められている目標等に対する進捗状況
や実績を揚げ、本県の健康福祉の現状を示します。

II. 特 集

- 毎年度テーマを設け取組状況を検証します。テーマの設定にあたっては、ビジョンで
示している、めざすべき健康福祉社会の実現のため重視する 4 つの基本姿勢に関連する
施策のうち、社会的に関心の高い事項や、新たな動向が見られた施策等について取り上
げていきます。
- 今回は、本格的な長寿社会を迎え、平均寿命が延びる中、高齢者が生きがいを持って
暮らすことができる社会へ向けて、姿勢の 3 つ目である「健康寿命を延ばし、健康寿命
日本一をめざす」をテーマとし、県の取組を検証します。

III. 新たな課題への対応

- 制度改正や社会状況の変化に伴う新たな課題が生じた場合には、年次レポートの中で、
取組の方向性を明らかにしていきます。
- 平成 28 年に児童福祉法等の一部を改正する法律が公布され、児童虐待防止対策の強
化を図るため、母子健康包括支援センター(子育て世代包括支援センター)の全国展開、
市町村及び児童相談所の体制の強化、里親委託の推進等の、所要の措置を講ずることと
されました。本年度は「児童虐待防止対策の推進」について、本県における今後の取組
の方向性について取り上げます。

